

(裏面)

4 現在住んでいる住宅で困っている理由 詳細に記入	(1) 住宅でない建物(非住宅)	詳細		
	(2) 建物が保安上危険である	詳細		
	(3) 衛生上有害である	詳細		
	(4) 隣室(家)との境が風紀上良くない	詳細		
	(5) 間取りと家族の関係から風紀上有害である	詳細		
	(6) 他の世帯と同居で不便である	詳細		
	(7) 立ち退きの要求を受けている	詳細 口頭、文章、訴訟、(立ち退き期限 年 月 日)		
	(8) 通勤が極めて不便である	通勤経路 (所要時間 時間 分)		
	(9) 収入に比較して家賃が高い	家賃月額 ※収入の % 円(食費、光熱費等を除く)		
	(10) 現在の住宅では親族と同居できない	詳細		
	(11) 便所及び炊事場が極めて不便である	詳細		
	(12) その他災害又は公共事業等による住宅の除去等	詳細		
5 上記の状態は、 年 月 日からである				
現住所案内図(目標をわかりやすく)		現在の住まいの間取り		
北 ↑				
保証人	住所	氏名	申込者との身分関係	保証印
			父	
			雇用主	

- 注
- 1 入居予定者全員の住民票の写しを添付すること。
 - 2 所得を証明する書類を添付すること。
 - 3 婚約予定者については、婚姻予約証明書及び結婚の後、指定入居期間中に入居する旨の誓約書を添付すること。
 - 4 (番号)の欄は、該当するものを○で囲むこと。
 - 5 ※印の欄は、記入しないこと。